

会 議 録

会議の名称	令和7年度 第4回坂戸市社会教育委員会議
開催日時	令和8年2月13日(金) 開会：午後3時10分 閉会：午後3時45分
開催場所	筑波大学附属坂戸高等学校 1階 会議室
議長(委員長)	横田 政行
出席者	臼井 健一、菅原 繁子、石橋 妙子、菊地 隆志 市川 なお美、三宅 裕美子、田中 映子、鹿ノ戸 久美子 加藤 拓、久保田 美穂、横田 政行 11名出席
欠席者	田中 孝次、金丸 行男、杉田 義昭、小川 孝、 4名欠席
事務局	太田教育長、三田教育委員会事務局部長 清水教育委員会事務局次長兼スポーツ推進課長、 小林図書館長、菅野社会教育課長、橋村社会教育課主事 6名出席
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
司会(事務局)	1 開会
委員長	2 あいさつ 御多用の中、出席をいただき感謝申し上げます。本日は協議事項1件、報告事項4件である。本日、会議会場として借用並びに、卒業研究発表会の見学を許可していただいた筑波大学附属坂戸高校には感謝申し上げます。本日の会議も本市の社会教

<p>教育長</p>	<p>育をより一層の充実を図るために、委員の皆様には忌憚のない御意見をいただきたい。御協力のほど、よろしくお願いする。</p> <p>御多用の中、出席をいただき感謝申し上げます。</p> <p>さて、本日は「家庭教育充実のための具体的な施策他市町調査結果について」として、第2回会議で「家庭教育充実のための具体的な施策」について、他市町へ調査を行った結果について協議いただきたい。今後の家庭教育支援事業のより一層の充実を図るためにも、委員の皆様には忌憚のない御意見をいただきたい。御協力のほど、よろしくお願いする。</p>
<p>司会（事務局）</p>	<p>「社会教育委員会議規則第3条」の規定により、ここからは委員長に議長をお願いする。</p>
<p>（議長：委員長）</p> <p>事務局 （社会教育課）</p>	<p>3 資料の確認</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 家庭教育充実のための具体的な施策他市町調査結果について （資料1に沿って説明）</p> <p>令和7年度第2回坂戸市社会教育委員会議で、「家庭教育充実のための具体的な施策」について協議いただいた中で現状の他市町の状況調査について、意見があったため、別紙1の通り調査を行った。</p> <p>「家庭教育支援事業調査」として、令和7年11月4日（火）から11月18日（火）までの期間で調査を行った。</p> <p>調査を行った市町は入間地区12市町及び近隣市町の東松山市、川島町、第2回坂戸市社会教育委員会議で話題として挙げられた、家庭教育先進2市（三郷市、熊谷市）の16市である。</p> <p>調査結果から、各市町それぞれ家庭教育支援事業について参考となる内容と課題が見られた。課題を抱えていた。各市町が実施する事業内容としては、リーフレットの配布、講演会の開催が多く、これらは、前回行った市内児童保護者アンケート内の「希望事業」の中で、最も意見が多くあった2事業であるため、事業としてのニーズとしては合っていると考えられる。</p>

<p>委員長</p> <p>委員</p> <p>事務局 (社会教育課)</p> <p>委員</p> <p>事務局 (社会教育課)</p> <p>委員</p>	<p>各市町の抱える課題としては、講演会においては保護者のニーズに答える講師・テーマの選定や参加者不足、単位PTA主催による講演会の実施が難しいことがあげられる。そのため、土日の開催やオンデマンド・オンライン方式での開催、就学時検診時や入学説明会時に合わせて講演会を実施している市町村が多く、また、リーフレットの配布等については、保護者が参加することが多い保護者会時などに配布を行っている市町村が多かった。</p> <p>本市では、家庭教育支援事業として、平日開催で「家庭教育学級支援研修会」を開催しているほか、参考資料1「家庭の約束リーフレット」のHP掲載を行っている。しかしながら、本市においても、他市町と同様に参加者の確保などの課題があるため、他事業、他団体との共催や開催日時・開催方法等の検討が必要である。</p> <p>また、リーフレットの配布については前回行った「家庭の約束に係るアンケート」結果、他市町の家庭教育リーフレットを参考に内容を検討し、配布方法なども効果的な配布を検討する必要がある。</p> <p>以上の説明について、意見や質疑等はあるか</p> <p>他市町へ行った家庭教育調査の中で、講演会等をYouTubeなどのオンデマンド方式やSNSを中心に家庭教育支援の実践事例があったか。</p> <p>オンデマンド方式またSNSを活用しての実践事例はない。しかしながら、ZOOMを使用したオンライン形式は存在する。</p> <p>今後、講演会等をオンデマンド方式で受講できれば、多くの人に啓発ができるように感じるため、導入を検討していただきたい。</p> <p>講師の事情等によるため、検討させていただく。</p> <p>入間市で行っている家庭教育応援通信は職員が作成しているのか。</p>
--	---

事務局 (社会教育課)	入間市では、毎月、社会教育指導員が保護者に必要な情報を考え、発信している。
委員	家庭教育充実に向けた施策は、リーフレット作成のみか、もしくはリーフレット作成も含め多様な事業を行うのか。
事務局 (社会教育課)	令和9年度に向け、リーフレット作成も含め多様な事業の発展に向け御協議いただきたい。
委員	効果的な配布方法として、現代の保護者は、紙では見ないと思われる。SNSの活用やデジタルでの配布を検討する方が良い。紙での配布であっても、他市町と同様に就学時検診時や入学説明会時に合わせて配布が良いと考える。
事務局 (社会教育課)	SNS等のデジタル媒体の活用及び配布のタイミングについて検討していく。
委員	同じくデジタルに賛成である。現状市内の小・中学校には、保護者連絡システムが導入されている。一括で在校生の保護者へ周知できることから、確実に保護者の手に渡る点で非常に良い。
事務局 (社会教育課)	検討させていただく。
委員長	ほかに御意見等があればお願いしたい。
委員	特になし
委員長	5 報告事項
事務局 (社会教育課)	(1) 令和8年度さかど市民塾の実施について (資料2に沿って説明) さかど市民塾とは、市民が講師になることにより「教えることは2度学ぶこと」を実践し、講師が「教える生きがい」を持ちながら、併せて市民の学習機会を創造することを目的として、講師を広く公募し、講座を開講するものである。 令和8年5月から令和9年2月までが開講期間となる。

<p>事務局 (社会教育課)</p>	<p>開講に向け、令和7年10月1日から11月7日まで講師の募集を行い、24名の方から申込があった。講座数は、全42講座であった。</p> <p>令和8年1月19日から2月20日までが受講生の募集期間となっており、受講生募集について広報2月号への掲載、パンフレットの作成及び配布のほか、坂戸市の公式ソーシャルメディア（LINE、X、フェイスブック）にも掲載した。</p> <p>委員の皆様からも、御友人等に周知をしていただくよう、よろしくお願いしたい。</p> <p>(2) 令和8年坂戸市二十歳のつどいの結果について (資料3に沿って説明)</p> <p>実施日の令和8年1月11日(日)当日は、天候にも恵まれ華やかで厳粛のうちに中学校ごとに記載の各会場および時間で開催された。</p> <p>本市の二十歳のつどいは、対象者で構成する実行委員会形式を取り入れており、招待状の発送準備や二十歳の抱負の発表者選出、前日の会場準備のほか恩師との語りを行う第二部の企画運営等も実行委員を中心に、地域交流センターが協力して実施している。</p> <p>なお、今年度の大きな変更点として、坂戸中学校区の会場が中央地域交流センターから文化会館ふれあへ変更し、開催した。</p> <p>全体の対象者数は、本市に住民登録のある1,297人と、市外在住者で本市の式典に参加を希望された49人を合わせて1,346人。出席者数は787人、出席率は58.5%であった。昨年より参加人数は67人増えたが、今年度は対象者数が昨年より多かったため、出席率は0.5%減となっている。</p>
<p>事務局 (スポーツ推進課)</p>	<p>(3) 第25回坂戸市民スポーツフェスティバルの開催について (資料4に沿って説明)</p> <p>令和8年4月29日(水・祝)に、市民総合運動公園、勝呂地域交流センターをメイン会場として実施することが決定した。</p> <p>内容としては、オープニングセレモニーとして、総合開会</p>

<p>事務局 (図書館)</p> <p>委員長</p> <p>委員</p> <p>委員長</p>	<p>式、坂戸市スポーツ表彰、中学校の吹奏楽部による演奏を行う。中学校吹奏楽部による演奏については、今後、校長会の会長に依頼し、御協力いただける中学校を推薦していただくと考えている。</p> <p>体育協会、レクスポ協会加盟団体等によるアトラクション、体験コーナー、ふれあいコーナーとして、各団体からの多種多様な出し物を行う。社会教育委員の皆様にもぜひ体験いただけたらと思う。</p> <p>支部対抗綱引き大会については、各地区の市民体育祭での優勝チームが各支部を代表して集まり実施されるため、毎年、白熱した試合が繰り広げられる。</p> <p>その他、例年との変更点として、これまで単独開催をしていたパラスポーツふれあい交流会をスポーツフェスティバルの中に含め、合同開催することで、多くの方に障害者スポーツに触れ合う機会を提供したいと考えている。今後も各関係機関と打合せを重ね、目新しく、皆様に楽しんでいただけるものがあれば、取り入れていけたらと考えている。</p> <p>(4) 第12回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクールの結果について (資料5に沿って説明)</p> <p>小学3年生から6年生の個人またはグループを対象に図書館を使った調べる学習コンクールの作品の募集を行った。市内小学校12校から、作品76点、児童80人の応募があった。実施に当たり城西大学図書館に御協力いただき、学生アドバイザーによる応援講座を開催した。</p> <p>審査の結果、7作品が入賞し、このうち最優秀賞となった2作品を全国コンクールに推薦した。全国コンクールの審査の結果、奨励賞と佳作を受賞された。</p> <p>以上の説明について、質疑等はあるか</p> <p>無し</p> <p>続いて、その他として委員の方から報告事項があればお願いしたい。</p>
--	--

委員	<p>6 その他</p> <p>(1) 坂戸市文化団体連合会講演会について</p> <p>令和8年2月21日(土)午前10時から午前11時30分まで、坂戸市文化会館ふれあを会場とし、坂戸市職員出前講座を活用した企画講演会を実施する。</p> <p>平成27年度に開始し、途中、コロナで実施できない期間もあったが、今回は「戦国時代の坂戸—戦乱に生きた名もなき人々の歴史を探る—」というテーマとなる。</p> <p>当初は、坂戸市文化団体連合会の会員の研修会として企画をしたが、より多くの方に聞いていただきたいという思いから、一般の方にも対象を広げて申込みを募っているところである。</p> <p>ぜひ、委員の皆様からの御参加をお願いしたい。</p>
委員長	<p>以上の説明について、質疑等はあるか</p>
委員	<p>無し</p>
委員長	<p>全ての議事が終了したので、議長の任を解かせていただき、進行を事務局に戻す。</p>
副委員長	<p>7 閉会</p> <p>寒い中、長時間にわたり慎重審議をいただいたことに、感謝申し上げます。これから卒業式や入学式等があったり、年度が変わったりと慌ただしい日が続くと思うが、お身体を御自愛され、委員の皆様が御活躍されることを祈念する。</p> <p>では、第4回社会教育委員会議を終了する。</p>